



令和2年度

学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和2年4月7日

横浜市立高田小学校

4月号

『春』は、きっと来る

校長 赤坂 桂

門を入り、一番初めに目に飛び込んできたのが、美しく咲き誇っている校庭の桜の木でした。桜の周りには笑顔で遊ぶ子供たちの姿も見られ、とても微笑ましい光景でした。

数年前、研究会で高田小学校を訪れたことがあります。校庭に立つ桜を見て「こんな校庭で体育をしたら楽しいだろうな。」と感じたことを思い出しました。

桜が満開を迎え、新しい子供たちとの出会い、新しい地域の方々との出会い、そして新しい環境の中での生活に胸躍ります。

令和2年度より校長として赴任いたしました赤坂 桂（あかさか けい）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。前任の金子一雄校長が築き上げました高田小学校の伝統を踏襲し、子供たちが“安心して・楽しく過ごせる学校”、地域・保護者の皆様に“開かれた、かつ信頼できる学校”づくりに、全教職員と共に力を合わせて全力で取り組んでいきます。これまで同様、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、お願いいたします。

今年度は78名の1年生が目を輝かせながら高田小学校の門をくぐり入学しました。新2年生から新6年生426名もそれぞれ進級し、合計504名での出発です。

何事もなければ明日からそれぞれの学年が期待に胸を膨らませ、新しい仲間との出会い、新しい先生との出会いを楽しむ日々がスタートしたはずですが、今年は残念ながらしばらく待たなければいけません。大人にとっても、かつて出会ったことのない問題にぶつかっています。解決までまだまだ困難な状況が続きそうです。しかし、きっと「春」は来るはず。こんな時こそ大人も子供も知恵を出し合い、命を守りながら明るく生活する方法を見つけていきましょう。

さあ、生き生きと輝く子供たちが学校に戻ってくる日を信じて全職員で準備をして待っています。登校が再開したら元気な姿を見せてくださいね。

地域・保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

